山都町立潤徳小学校　学校だより

狭霧（さぎり）の朝

潤徳小HP
QRｺｰﾄﾞ ←カラーで見られます！
令和５年３月２４日（金）　第６４号
校　長　池部　聖吾智（みわとも）

潤徳小を頼むよ！　私たちが受け継ぎます！

６年生９名が昨日、卒業式を迎えました。在校生は準備段階から意欲的に動き当日は心を込めて卒業生を送り出してくれました。

２枚の写真は卒業式の中の卒業生（右）と５年生（左）の様子です。５年生は６年生と同じ複式学級で過ごしたこともあり、式中には涙を見せる子もいました。しかし、この写真からもわかるように「私たちが受け継ぐ」決意を大きな声で示してくれました。来年度の潤徳小に「死角なし」です。

１年間ありがとうございました！来年度もよろしくお願いします。

保護者のみなさまには、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、たいへんありがとうございました。さて、来年度末をもって潤徳小学校が閉校となります。潤徳小学校の最後の年として、教職員一同、一つ一つの行事や教育活動を地域の方を巻き込みながら、大切に、思い出に残る１年を子どもたちと一緒に創っていきたいと思います。保護者のみなさまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

また、定期異動により本校も数名の教職員が転出することになりました。２８日に退任式を実施します。休み中ではありますが、登校して直接、転出の先生方とのお別れができたらと思います。

休み中も、情報を発信していきます！ぜひ、時々は潤徳小ＨＰをご覧ください。

潤徳抄

「再び帰らぬ時なればこのひと時に命燃やさん」これは、熊本市立五霊（ごりょう）中学校の校是である▼この言葉を初めて見たのは、中学校部活動で引率した大会柔道会場での応援旗だった。スゴイ言葉だと思った。最近、ふとこの言葉を思い出して、意識して生活するようになった▼前号でも触れたが、このｌヶ月は、卒業生と話す機会が大変多かった。直接会えた子もいたが、県北や県外にいる子がほとんどであるので電話で話した▼「実はガン治療をしているんです」といった衝撃の情報もあった。幸い、大事に至らず快方にむかっているとのことで安心した▼私も今月２日で５８歳となり、余生のことを真剣に考える年となった。今まで以上に、「この一瞬一瞬を悔いなく生きたい」と思う。▼昨夜うちの連れ合いが言った。「幸せはいつも自分のこころがきめる」周りを気にする部分がある私はまだまだ修行が足りぬ！